



2026 もてぎ Joy 耐チャレンジ

2026 年 8 月 15 日

競技長

●共通事項

1. “Joy 耐チャレンジ”は、様々な速さの車両と様々な技量のドライバーが走行します。走行にあたっては周囲の車両への配慮が必要不可欠です。また、走行に際しては必ず自己の技量の範疇でルールを守って走行してください。
2. 予選・決勝レースを通じて、ピット内で調整のためのエンジン始動には補助エネルギー源（外置バッテリーなど）の使用が許されますが、走行する際には、車両に搭載のエネルギー源および始動装置によってエンジン始動させなければなりません。
3. ピットレーンの制限速度は 40km/h です。
4. 規定の走路から外れたり、コーナーをショートカットしたりして走行することは禁止です。
走路は白線で明示され、この白線を逸脱してはなりません。黄旗区間やセーフティカー(SC)導入中などは、十分に注意して走行してください。
規定の走路から外れたり、コーナーをショートカットしたりして走行した場合は、公式予選においては当該周回のタイム不採択や、決勝レースにおいてはペナルティ等が科せられます。(特別規則 第42条)
5. 何らかの理由によりスロー走行する場合は、コース右側を走行してください。
6. 各ポストにライトパネルを設置しています。ライトパネルの運用については、特別規則第 41 条をご確認ください。
7. コースアウトしてグラベルから脱出できない場合、ドライバーはエンジンを停止し、ギアをニュートラル状態にしてください。
その後、レスキューが車両を安全な場所、あるいは再スタート可能な場所に移動します。また、再スタートできない場合は、速やかに車両から離れガードレールの外側に退避してください。ガードレールの外側に退避するまではヘルメットを着用してください。
8. ピットレーンおよびピットでのリバースギア使用は禁止します。もしピットイン時に自チームのピットを通り過ぎてしまった場合はオフィシャルの承認を得て当該車両のドライバーおよびピットクルーによって後ろ向きに押し戻し、自己のピットにつけることができます。
(後退ギアの使用は禁止され、違反に対してはペナルティが科せられます。)

●予選

9. 各ドライバーは指定された時間枠で走行してください。ドライバー交代の際は、必ず当該ドライバーに割り当てられたトランスポンダー（計測器）に交換してください。
10. 公式予選およびフリー走行中（当該クラス走行時間中）は走行間のインターバルを除き、燃料補給は禁止です。
11. 公式予選およびフリー走行中は、大会特別規則 第 46 条 救済措置は行いません。
12. 赤旗により走行が中断されたときは、ET カー（救出車両）とドクターカーがコースインします。全車、ただちに安全を確保できる速度で各自のピット前作業エリアに向かってください。

以上